

番 号
年 月 日

佐賀県知事 様

申請者 所 在 地
グループ名
代表者職名
代表者氏名

令和 7 年度県民グループ企画支援事業助成金交付申請書

下記のとおり、県民グループ企画支援事業を実施したいので、佐賀県補助金等交付規則及び令和 7 年度県民グループ企画支援事業助成金交付要綱の規定に基づき、関係書類を添えて申請します。

記

- 1 事業費総額 金 _____ 円
- 2 交付申請額 金 _____ 円
- 3 事業計画書（別紙 1）
- 4 収支予算書（別紙 2）
- 5 所要見込額調書（別紙 3）
- 6 誓約書（別紙 4）
- 7 その他必要な書類

(別紙1)

令和7年度県民グループ企画支援事業 事業計画書

企画テーマ	
目的・趣旨	実施しようとする企画が該当する佐賀県男女共同参画基本計画の重点目標の□に✓を入れてください。 ☐重点目標（1）男女共同参画について男女双方の意識の形成 ☐重点目標（2）幼少期からの男女共同参画について男女双方の意識形成 ☐重点目標（3）男女間のあらゆる暴力の根絶 ☐重点目標（4）生涯を通じた男女の健康支援 ☐重点目標（5）生活に困難を抱えたあらゆる人が安心して暮らせる支援と多様性を尊重する環境の整備 ☐重点目標（6）防災・復興における男女共同参画の推進 ☐重点目標（7）女性の活躍推進と男性の意識改革・行動変革 ☐重点目標（8）政策・方針決定過程への女性の参画の推進 ☐重点目標（9）仕事と家庭・地域生活が両立する環境づくり 上記を踏まえ、企画を実施する目的やねらいを記入してください。
内容	企画の内容、参加対象者、予定講師の氏名やプロフィール、当日のタイムスケジュール、成果物の配布計画等を記入してください。国内研修へ参加をされる場合は、派遣者の所属・役職・氏名も記入してください。

効果及び成果	企画を実施することによって得られる効果や成果、男女共同参画の推進にどのようなつながるかを記入してください。

実施場所	
参加見込人数	
参加申込	☐ 要 ☐ 不要（当日参加可）
参加費等徴収	☐ なし ☐ あり（1人当たり 円）

スケジュール	支援決定から企画実施までを記入してください。	
	月	項 目
	月	支援決定
	月 日 月 日	企画実施日 事業完了予定月日

※「月」欄には、月のほか、上・中・下旬の別、期日などを記入。

(別紙 2)

令和 7 年度県民グループ企画支援事業 収支予算書

○収入の部

経費区分		予算額	備考
県助成金		円	
寄付金その他の収入	参加費	円	
	他団体からの助成金	円	※団体名を記入
		円	
	小計	(a) 円	
自己資金		円	
計		円	

○支出の部

経費区分	予算額	積算内訳（単価×数量＝合計）	助成対象	助成対象外
報償費	円		円	円
旅費	円		(b) 円	円
需用費	円		円	円
役務費	円		円	円
使用料	円		円	円
その他	円		円	円
計	円		(c) 円	円

※助成対象とする経費は、交付決定日以降に支出されたものに限りません。

(別紙 3 - 1) 研修参加無しの場合

令和 7 年度県民グループ企画支援事業 所要見込額調書

(単位：円)

事業費総額 A	助成対象 経費 B	寄付金その他 の収入額 C	$D = B - C$ D = B - C	要綱に掲げ る助成限度 額 E	助成金額
					D又はEの いずれか 低い額 F

※ B 欄には別紙 2 収支予算書の(c)欄の数字を転記し、C 欄には別紙 2 収支予算書の(a)欄の数字を転記すること。

※ F 欄の金額に 1, 0 0 0 円未満の端数が生じる場合は、これを切り捨てた金額を記入すること。

(別紙 3 - 2) 研修参加有りの場合

令和 7 年度県民グループ企画支援事業 所要見込額調書

(単位：円)

経費区分	事業費 総 額	助成対象 経 費		寄付金 その他の 収入額		要綱に掲 げる助成 限度額	助成金額
							E 又は F のいずれ か低い額 G
	A	B	$C = B \times \text{助成率}$	D	$E = C - D$	F	G
旅費 〔 学生 〕 〔 以外 〕			$B \times 1/2$				
旅費 (学生)			$B \times 10/10$				
旅費以外 の経費			$B \times 10/10$				
合計							

※ B 列の旅費の欄には別紙 2 収支予算書の (b) 欄の数字を、B 列の旅費以外の経費の欄には別紙 2 収支予算書の (c) 欄の数字をそれぞれ転記し、D 欄には別紙 2 収支予算書の (a) 欄の数字を転記すること。

※ G 欄の金額に 1, 0 0 0 円未満の端数が生じる場合は、これを切り捨てた金額を記入すること。

(別紙 4)

誓 約 書

私は、このたびの申請を行うに当たり、次の事項について誓約します。

なお、県が必要な場合には、佐賀県警察本部に照会することについて承諾します。

また、照会で確認された情報は、今後、私が県と行う他の契約等における身分確認に利用することに同意します。

- 1 自己又は自社・団体等の役員等が、次のいずれにも該当する者ではありません。
 - (1) 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成 3 年法律第 7 7 号）第 2 条第 2 号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）
 - (2) 暴力団員（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第 2 条第 6 号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）
 - (3) 暴力団員でなくなった日から 5 年を経過しない者
 - (4) 自己、自社若しくは第三者の不正な利益を図る目的又は第三者に損害を与える目的をもって暴力団又は暴力団員を利用している者
 - (5) 暴力団又は暴力団員に対して資金等を提供し、又は便宜を供与する等直接的又は積極的に暴力団の維持運営に協力し、又は関与している者
 - (6) 暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者
 - (7) 暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれらを利用している者
- 2 前記 1 の（2）から（7）までに掲げる者が、その経営に実質的に関与している法人その他の団体又は個人ではありません。

年 月 日

所 在 地

グループ名

(ふりがな)

代表者役職名・氏名

代表者生年月日

年

月

日

※代表者役職名・氏名の欄は、本人が自署すること。

様式第2号（第6条関係）

番 号
年 月 日

佐賀県知事 様

申請者 所 在 地
グループ名
代表者職名
代表者氏名

令和7年度県民グループ企画支援事業助成金変更承認申請書

年 月 日付け 第 号で助成金交付決定通知のあった令和7年度県民グループ企画支援事業助成金について、下記の理由により事業の内容及び経費を変更し〔金 円の追加交付（減額承認）を受け〕たいので、佐賀県補助金等交付規則及び令和7年度県民グループ企画支援事業助成金交付要綱の規定に基づき、関係書類を添えて申請します。

記

変更理由

注1）金額の変更のない変更申請の場合は、〔 〕は削除すること。

注2）関係書類は、助成金交付申請書に準じて作成し、変更前の事業の内容及び経費の配分と変更後の事業の内容及び経費の配分を比較できるようにすること。

様式第3号（第6条関係）

番 号
年 月 日

佐賀県知事

様

申請者 所 在 地
グループ名
代表者職名
代表者氏名

令和7年度県民グループ企画支援事業助成金
に係る助成事業の中止（廃止）承認申請書

年 月 日付け 第 号で助成金交付決定通知のあった令和
7年度県民グループ企画支援事業について、下記の理由により中止（廃止）したいので、
佐賀県補助金等交付規則及び令和7年度県民グループ企画支援事業助成金交付要綱の
規定に基づき、関係書類を添えて申請します。

記

1 中止（廃止）する理由

2 中止の期間（廃止の始期）

様式第4号（第7条関係）

番 号
年 月 日

佐賀県知事

様

申請者 所 在 地
グループ名
代表者職名
代表者氏名

令和7年度県民グループ企画支援事業助成金実績報告書

年 月 日付け 第 号で助成金交付決定通知のあった令和7年度県民グループ企画支援事業助成金について、下記のとおり実施したので、佐賀県補助金等交付規則及び令和7年度県民グループ企画支援事業助成金交付要綱の規定に基づき、関係書類を添えて報告します。

記

- 1 事業実績書（別紙1）
- 2 収支決算書（別紙2）
- 3 所要額調書（別紙3）
- 4 事業完了年月日 年 月 日
- 5 その他必要な書類（領収書、事業内容が分かる写真や成果品など）

注）提出された領収書は、支出明細書と照合確認後、返却する。

(別紙 1)

令和 7 年度県民グループ企画支援事業 事業実績書

企画テーマ	
企画の目的	
実施日時	年 月 日 時 分～ 年 月 日 時 分 ※成果物を作成・配布した場合はその完了年月日を記載
実施会場	
延参加人数	
企画の概要	※ 当日配布したプログラムや資料、写真等を添付

企画の成果等	・ 目的の達成状況 ・ 見えてきた課題等 ・ 今後の取組
--------	--

(別紙2)

令和7年度県民グループ企画支援事業 収支決算書

○収入の部

経費区分		予算額	決算額	差引増減額 (決算 - 予算)	備考
県助成金		円	円	円	
寄付金その他の収入	参加費	円	円	円	
	他団体からの 助成金	円	円	円	
		円	円	円	
	小計	円	(a) 円	円	
自己資金		円	円	円	
計		円	円	円	

○支出の部

経費区分		予算額	決算額	差引増減額 (決算 - 予算)	備考
報償費		円	円	円	
旅費		円	円	円	
需用費		円	円	円	
役務費		円	円	円	
使用料		円	円	円	
その他		円	円	円	
計		円	円	円	

《支出明細書》

経費区分	決算額	積算内訳 (単価×数量＝合計)	領収書 番号	助成対象	助成対象外
報償費	円			円	円
旅費	円			(b) 円	円
需用費	円			円	円
役務費	円			円	円
使用料	円			円	円
その他	円			円	円
計	円			(c) 円	円

※ 「助成対象」欄に金額を記載した支出に係る領収書を添付すること。

(別紙 3－1) 研修参加無しの場合

令和 7 年度県民グループ企画支援事業 所要額調書

(単位：円)

事業費総額 A	助成対象 経費 B	寄付金その他 の収入額 C	$D = B - C$ D = B - C	要綱に掲げ る助成限度 額 E	助成金額
					D又はEの いずれか 低い額 F

- ※ B 欄には別紙 2 収支決算書の(c)欄の数字を転記し、C 欄には別紙 2 収支決算書の(a)欄の数字を転記すること。
- ※ F 欄の金額に 1, 0 0 0 円未満の端数が生じる場合は、これを切り捨てた金額を記入すること。

(別紙 3 - 2) 研修参加有りの場合

令和 7 年度県民グループ企画支援事業 所要額調書

(単位：円)

経費区分	事業費 総 額	助成対象 経 費		寄付金 その他の 収入額		要綱に掲 げる助成 限度額	助成金額
							E 又は F のいずれ か低い額 G
	A	B	$C = B \times \text{助成率}$	D	$E = C - D$	F	G
旅費 〔 学生 〕 〔 以外 〕			$B \times 1/2$				
旅費 (学生)			$B \times 10/10$				
旅費以外 の経費			$B \times 10/10$				
合計							

※ B 列の旅費の欄には別紙 2 収支決算書の (b) 欄の数字を、B 列の旅費以外の経費の欄には別紙 2 収支決算書の (c) 欄の数字をそれぞれ転記し、D 欄には別紙 2 収支決算書の (a) 欄の数字を転記すること。

※ G 欄の金額に 1, 0 0 0 円未満の端数が生じる場合は、これを切り捨てた金額を記入すること。

番 号
年 月 日

佐賀県知事 様

申請者 所 在 地
グループ名
代表者職名
代表者氏名

令和 7 年度県民グループ企画支援事業助成金交付請求書

年 月 日付け 第 号で額の確定通知のあった令和 7 年度
県民グループ企画支援事業助成金として、下記の金額を交付されるよう佐賀県補助金等
交付規則及び令和 7 年度県民グループ企画支援事業助成金交付要綱の規定に基づき、請
求します。

記

請求額 金 円

○振込口座

フリガナ										
口座名義										
金融機関・支店名										
預金種別	普通・当座		口座番号							

注）口座名義（フリガナ）欄は、預金通帳を確認の上、記載のとおり正確に記入すること。

様式第 6 号（第 8 条関係）（概算払様式）

令和 年 月 日

佐賀県知事 様

申請者 所 在 地
グループ名
代表者職名
代表者氏名

令和 7 年度県民グループ企画支援事業助成金交付請求書

令和 年 月 日付け男女第 号で交付決定通知のあった令和 7 年度県民グループ企画支援事業助成金のうち、下記の金額を交付されるよう佐賀県補助金等交付規則及び令和 7 年度県民グループ企画支援事業助成金交付要綱の規定に基づき、請求します。

記

請求額	金	円
(内訳) 交付決定額	金	円
交付済額	金	円
今回請求額	金	円
残 額	金	円

○振込口座

フリガナ										
口座名義										
金融機関・支店名										
預金種別	普通・当座		口座番号							

注) 口座名義（フリガナ）欄は、預金通帳を確認の上、記載のとおり正確に記入すること。

委 任 状

受任者 住所又は所在地
所 属 名
役職名・氏 名

上記の者を代理人と定め、佐賀県から交付される令和7年度県民グループ企画
支援事業助成金の受領に関する権限を委任します。

年 月 日

佐賀県知事 様

委任者 住所又は所在地
所 属 名
役職名・氏 名

※ お預かりした個人情報、適正な事務処理のためにのみ使い、御本人の承諾なしに第三者に
提供することはありません。詳しくは、佐賀県プライバシーポリシーを御参照ください。

<http://www.pref.saga.lg.jp/kiji00319144/index.html>

様式第 7 号（第 9 条関係）

番 号
年 月 日

佐賀県知事 様

申請者住所
氏名

令和 7 年度県民グループ企画支援事業助成金消費税等仕入控除税額の確定に伴う報告書

令和 7 年〇〇月〇〇日付け〇第〇〇号で額の確定通知があった県民グループ企画支援事業助成金について、消費税等仕入控除税額が確定したので、佐賀県県民グループ企画支援事業補助金交付要綱の規定により報告します。

1 助成金額（佐賀県県民グループ企画支援事業補助金交付要綱第 9 条による額の確定）	金	円
2 助成金の額の確定時における消費税等仕入控除税額	金	円
3 消費税等の確定に伴う補助金に係る消費税等仕入控除税額	金	円
4 補助金返還相当額（3－2）	金	円

（注）別紙として積算の内訳を添付すること。